
No.1



Letter for Members

日本補綴歯科学会

Japan Prosthodontic Society

<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jpds/>

発行人 田中久敏 編集 広報委員会
事務局 〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 (財) 口腔保健協会
TEL 03-3947-8891 FAX 03-3947-8341

[表紙](#) [P.1](#) [P.2](#) [P.3](#)

Letter for Members



今、日本補綴歯科学会は何をすべきか

わが日本補綴歯科学会が、口腔の健康、特に咀嚼機能の維持・改善・管理が高齢者の全身の健康に極めて大きな影響を及ぼすことを、教育・研究・臨床を通して提示してきたことは疑う余地もない。しかし、学会がこのことを国民・行政・マスコミに認識してもらうことを忘れていたことは事実である。さらに、歯科補綴学が一般歯科治療に大きく関わることから、学会はその守備範囲を明確にすることもなく、「補綴学の専門性は深く理解されている」と安閑としていたことも事実である。

新世紀と高齢社会を迎える今日、歯科界は突然降って湧いたかのごとく、口腔の健康と全身との関わりを口々に叫び、歯科補綴学の実践を無視して、学会名の変更を迫られる窮地に立たされている。

今こそ、日本補綴歯科学会会員の団結と努力によって、名誉挽回を図らねばならない。そのためには、情報化時代に対応した学会の改善が急務である。すなわち、6000名以上からなる大組織が一つに纏まることの困難さを克服するために、旧来の固定した学術学会の概念から脱皮して、世間の流れに対応した「多様性」または「学際性」をもたせ、アラカルト方式のメニューを提示することが必要である。また、学会誌においては専門性に固執することなく、医療に関する臨床・教育資源を提供する必要がある。さらに、21世紀の医療の担い手に相応しい質の高い歯科医師の育成・確保を行う観点から、学



学会長
田中 久敏

実りある学術大会を目指して

学術委員会 委員長 渡辺 誠

平成11・12年度学術委員会では、1)学際的 (Interdisciplinary)、包括的 (Global)な活動、2)学術活動の活性化、3)学会活動の社会性の向上の3点をメインとした活動方針を策定し、これらに沿って学術大会の活性化、充実を目指します。



第101回のポスター会場写真
盛況のポスター会場：最多参加者数を反映し、手触りの熱気あふれる会場



市民フォーラム写真
市民フォーラム「よく噛むよく生きる」：多数の市民に「よく生きる」ためのヒントを語りかける講師

具体的な内容としては、第99回大会(鹿沼 晶夫 大会長)、第101回大会(寺田 善博 大会長)において実施しました小規模シンポジウム、研究教育研修、課題講演の継続開催、さらに、これらの催し物の並列開催を今後とも続けてまいります。シンポジウムでは歯科補綴学的な検査・診断法の確立を目指した一連の課題を取り上げるとともに、その時々々のトピックスならびに臨床との接点を求めた課題を随時取り上げます。

会は指導医、認定医制度を充実させ、社会からの一層の信頼と評価を得るための努力と、指導医による研修施設の開設を可能にする必要がある。加えて、学会活動の一環として、学会員・医療人はもとより、社会人に対する生涯学習の機会を提供すべきである。これらのために、広報委員会の活動が期待される。

研究の国際化が叫ばれて久しいが、わが日本補綴歯科学会にとっての最近の朗報は、国際歯科研究会（IADR）歯科補綴・インプラント部門で、「1999年最優秀科学者賞」を広島大学歯学部歯科補綴学第2講座の濱田泰三教授が受賞されたことである。今回の受賞は、本人のみならず日本補綴歯科学会の研究レベルが国際水準に到達していることを証明するものであり、誠に喜ばしい限りである。ここに、濱田教授の栄誉を称えたい。

課題講演は祝賀品ならびに村木の園村細教子にわける里山課題で、これまで一般演題としては応募されることの少なかった臨床的課題を中心に演題を募集し、これからの学術研究の方向性を模索する意味を持っています。メインシンポジウムを除いたシンポジウム、課題講演は比較的規模の小さな会場で開催することにより、活発なディスカッションの場を提供しうるものと思います。また、課題講演は、一般口演と比べ、余裕を持ったディスカッションの時間を設けております。

さらに第102回大会（川口豊造大会長）からはコンペティションを採用し、その充実を図ります。また、関連学会との共催・併催、国際大会の開催につき、会長はじめ役員各位との協議のうえ準備を行っているところです。21世紀に向けさらに活発な学会活動、実りある学術大会となるよう、学術委員会では活動を進めてまいりますので、会員各位からのご支援、ご指導のほど、宜しくお願いいたします。

[表紙](#) [P.1](#) [P.2](#) [P.3](#)